

## 高松市高松町の高松市東部運動公園で「セアカゴケグモ」を発見

特定外来生物に指定されている「セアカゴケグモ」メス16個体、卵のう13個が高松町の高松市東部運動公園で発見されました。

これで県内での発見事例は76例目で、令和2年度では1例目です。

### 記

#### 1. 発見等の状況

○日 時：7月29日（水）9時頃

メス9個体、卵のう10個を発見

○場 所：高松市東部運動公園 第2駐車場北側  
（高松市高松町）

○発見状況等

- 7月29日（水）9時頃、施設利用者がセアカゴケグモらしきクモ9個体と卵のう10個を発見し、施設管理者に連絡し、施設管理者が直ちに殺処分した。
- 10時40分頃、みどり保全課が高松市から送られてきた写真により、セアカゴケグモのメスと卵のうと確認した。
- 11時頃、高松市職員が発見場所周辺を調査し、新たな個体メス7個体、卵のう3個を発見し、直ちに殺処分した。
- 施設管理者は、利用者に注意喚起と発見した場合の対処法等（素手で触らない。見つけたら殺処分等）の周知を行った。また、県から施設管理者には、引き続きセアカゴケグモの有無の確認を行い、発見した場合には、直ちに殺処分するよう依頼した。
- 現在、咬まれるなどの被害を受けた人はいない。

#### 2. 今後の対応等

- 高松市は、コミュニティセンターと周辺の学校等にチラシを配布し、注意喚起と発見した場合の対処法等の周知を行う（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 県は、引き続き、県ホームページに注意情報を掲載し、県民全体への周知及び注意喚起を行う。